

# こんな活動も しています!

コーディネートやボランティア活動等

## 大谷やよい ふらっと交流会開催!

「これからも身近で親しみやすく。そして、みなさんの声や思いを伺いたい。」そんな思いに賛同してくれた友人が、企画してくださりました。

第1回目は7月22日(水)にサンキャッチャー作りをしながら、おしゃべり会をさせていただきました。

また、お誘いいただければ、どちらでもお邪魔いたします。



## 高校生からの政治教育

9月3日(木)～4日(金)

足利高等学校にて政治教育をコーディネート選挙権が18歳になったことを受け、足利市選挙管理委員会にご協力をいただき、生徒に向けた啓発講話と、生徒会選挙を利用して模擬投票が行われました。

私は、事前準備をお手伝いしました。



## 食物アレルギー講座

10月28日(水) 桜小学校

11月25日(水) 葉鹿小学校

ボランティアグループあしかが子育て応援ネットの一員として「食物アレルギー啓発と当事者保護者支援」を行っています。足利市食物アレルギー相談医より食物アレルギーの基本知識・もしもの時の対応の仕方。救急救命士より救急隊への引き継ぎ方など、教職員・保護者に向けた研修会を企画運営しました。



## 防災ワークショップ

平成27年度は、10/19(月)愛宕台中、11/12(木)北中、12/4(金)協和中、1/28(木)西中、2/16(火)協和中、3/17(木)山辺中に私は参加しました。

足利PTA・OB会の1員として、机上型減災共育「防災ワークショップ」のファシリテーター(進行役)を行っています。依頼があった市内中学校12校のうちこれまで9校で実施。地震や水害編などがあります。生徒5～6名の小グループに1～2名のファシリテーター(地域の大人)が入り、災害が起きたことを想定して、対応策(減災対策)を考えていきます。生徒だけではなく、ファシリテーターとして参加した大人にも防災意識が芽生えるので、「共育」という漢字で表現しています。



## 傍聴にきませんか? 市議会(定例会)は、毎年3月、6月、9月、12月の4回開かれます。

本会議は、議員定数(24人)の半数以上の出席で成立し、議案の議決など、議会の意思を決定する最も重要な会議です。本会議は、足利市役所3階 議場にて傍聴できます。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしております。

# 大谷やよい事務所 〒326-0006 足利市利保町2-8-18 TEL.0284-42-1413

(留守が多くご迷惑をおかけいたします。伝言をご利用ください。こちらからご連絡致します。)

URL: <http://otaniyayoi.com/> 「大谷弥生」 「足利市議会議員 大谷やよい」 で活動内容掲載中

**大谷やよいプロフィール** 昭和48年6月15日生まれ 現在42歳(旧姓:宮澤)。足利市立北郷小学校/北中学校/栃木県立足利南高等学校 卒業。夫と息子2人の4人家族。  
[職歴] 海上自衛官(wave34期)(平成7年～平成9年)、両毛ヤクルトでヤクルトレディ(平成9年～平成12年)、とちぎコープ利保店(平成13年～平成18年)、水道検針員(平成18年～平成26年)  
[現在のボランティア活動など] ボランティアグループ あしかが子育て応援ネット(平成21年～)、前進山辺中学校地域支援本部 代表・地域コーディネーター(平成22年～)、足利市学校ボランティア(市内小中学校数校で活動中)(平成22年～)、足利市PTA・OB会(防災ワークショップ・ファシリテーター(平成24年～)、足利市家庭教育支援チーム(親学習プログラム・ファシリテーター)(平成21年～)、名草FC、栃木県サッカー女子連盟(サッカー審判2級)(平成18年～)、栃木県立足利高等学校 PTA副会長(平成24年度～)  
[これまでの活動] きた保育所保護者会 会長(平成16年度)、足利市立北郷小学校PTA会長(平成20年度～3年間)、足利市小中学校PTA連合会 副会長など(平成21年度～5年間)、栃木県PTA連合会 教育課題委員長など(平成23年度～3年間)、日本PTA全国協議会 栃木県母代表(平成25年度)、菩提寺 持宝院 総代(平成21年度～2年間)、栃木県立足利高等学校PTA会長(女性初、平成26年度)、栃木県社会教育委員(第33期、平成26年度)、栃木県立足利図書館協議会委員(平成22年度～5年間)



足利市議会議員

# 大谷やよい

いつも元気でおせっかい

# あしぎ・あしあと

## ●ごあいさつ

昨年4月に行われました足利市議会議員選挙において、多くの市民のみなさまのご支持を頂き、市議会という新たな活躍の場を与えて頂きました。みなさまには、感謝の気持ちでいっぱいです。

平成8年に第1子を授かってから、子ども達が縁となって活動が始まったPTA・子育てや学校支援・サッカー審判など、多くの仲間を支えられ、様々な活動をしてきました。

しかし、活動を重ねるにつれ多くの課題にぶつかり、ボランティア活動の限界を感じ始めました。本格的に活動したい。もっともっと足利市をよくしたい。との思いで立候補。

おかげさまで現在は、これまでの市民活動も継続しながら、市議会議員として学びの日々を送っています。

これまで、市議会定例会が終了するたびに「あしぎ・あしあと」という題名の活動報告書を作成し、地元である北郷・名草地区を中心に配布してきました。

「あしぎ・あしあと」とは、「足利市議会議員として活動した足跡」を略した造語です。

新人議員として活動した1年間の足跡を、もっと多くの方にお伝えしたい。また、ご指導を頂けたらと思い、『あしぎ・あしあと』1～4号分をまとめた「特集号」を今回作成しました。一読いただけると嬉しいです。

いつも元気でおせっかい 大谷弥生は、これからも身近で親しみやすく、そして2年目となる今年度は、「初心忘れず、所信ぶれず」で頑張ります!

これからもご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。

## ●主な活動

平成27年5月27日(木)  
栃木県地方議員会女性議員連盟

総会が行われ、他市町の女性議員とお会いし、交流もさせていただきました。知り合った他市の議員さんとは、Facebookを使い現在も情報交換をしています。栃木県は、全市町に女性議員がいる唯一の県です。



平成27年7月4日(土)  
第4回 全国女性町長サミット in 野木町

全国に6名しかいない女性町長が栃木県野木町に集合しました。



「女性は政治力がないという方がいますが、女性には、誠実力があります!」の言葉が印象的でした。また、(株)ワーク・ライフバランス代表取締役小室淑恵氏の講話から、男女共同参画の推進・ワーク・ライフバランスについて再度学び直したいと思いました。

平成27年10月8日(木)～9日(金)  
全国都市問題会議 in 長野県長野市

全国から市長や市議会議員等約2000人が集まり、2日間にわたり研究事例等を伺いました。参考になる事例ばかりでしたが、特に印象に残っているのは、(株)文化事業部代表取締役 セーラ・マリ・カミングス氏の「一五輪一会」。セーラ氏は、長野冬季五輪の仕事をするために来日。その後、小布施を中心に町づくりをしています。「限界集落も限界を過ぎれば無限界。∞(無限)の形は循環型」といい、日本語を巧みに使いこなし「自分が努力すればよくなる」と信じるポジティブ思考でキュートな女性でした。



2月3日(水) 節分鑑年越 女性武者に扮して参加



平成27年9月29日(火)
総務企画防災委員会 委員会視察

9月29日(火) 栃木県大田原市「議会のタブレット端末導入」については、これからの議会運営の経費の

「本議会のインターネット配信」については、初期費用や経常経費が高額に感じました。費用対効果も考え、本市での実施については、更なる研究調査が必要である

30日(水) 新潟県村上市「人口減少問題対策チャレンジプラン」の策定については、市民と一緒に街づくりをしていけば、市民の満足度幸福度は高くなり、その結果、人口減少は緩やかになるのではないかと感じました。



● 定例会

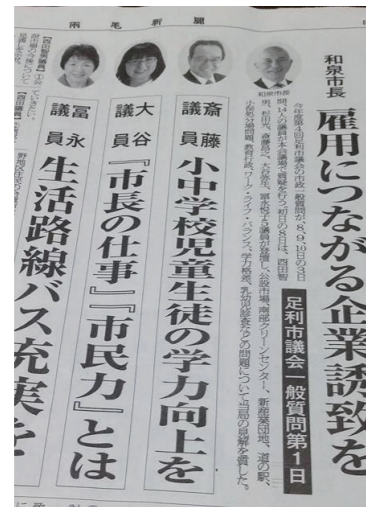
第4回市議会定例会 9月議会
8月28日(金)～9月25日(金)

9月8日(火) 初めての一般質問を行いました。事前準備(通告書の作成や担当課とのヒヤリングなど)が何よりも大変でした。今回は、これまでの活動に対する思いや市議となり市政の現場を見て感じたことを中心に伝えました。

「市政の現場を実際に見聞きし、文章に起こし、市民にお伝えする。」一般質問を終え、市議会議員って新聞記者みたい。そのように感じました。

質問の内容は、下記のとおりです。

- 1 市長の政治姿勢について
2 審議会委員のあり方について
3 観光行政について(鉄道会社との連携)
4 図書館及び周辺の公共施設について(県立足利図書館移管)
5 子供たちの学力向上について(学力格差の広がり)
6 スポーツ環境について(サッカー環境)



平成28年1月26日(火)
[先進地視察] 神奈川県秦野市
「持続可能な地域公共交通を目指して」

神奈川県秦野市は、人口167千人、面積103km2の典型的な盆地。交通事業者の路線バスが市内中心を多く走っているが、不採算バス路線は運航廃止に。路線バスではカバーできない地域への対応として、住民と協働で乗り合いタクシーを運行。

停留所を設置するなど、地域住民が主体となっている。「地域の足は自ら守り、乗り支えてく」という地域住民の強い意識とそれをサポートする行政。この役割分担が、持続可能な地域公共交通を維持・確保していくために必要であると感じました。



第5回市議会定例会 12月議会
12月8日(火)～10日(木)

12月8日(火)、2度目となる一般質問を行いました。今議会より質問時間を5分短縮した30分間、執行部からの答弁を含め60分という暫定試行ではありますが、議会改革がありました。5分短縮の重みを感じながらも、今、伝えなければならぬ思いを精選しました。

しかしながら、経験不足で反省する点も多々有り、へこんだ12月議会。ぐずぐず言う暇は、今は、ないのです。と自分に言い聞かせました。

質問の内容は、下記のとおりです。

- 1 教育行政について
(1) 学校図書室
(2) ボランティア活動
(3) 教職員の危機管理
2 本市のオリジナル体操について
(1) 足利市歌とイメージキャラクターたかうじ君
(2) 妊娠期から切れ目のない支援
3 少子高齢化対策について
(1) スマートウェルネスシティ事業といきいき長寿
(2) 妊娠期から切れ目のない支援
4 大学と連携した地域づくりについて
(1) 足利工業大学との包括連携協定の締結



足利市イメージキャラクター たかうじ君

第1回市議会定例会 3月議会
2月29日(月)～3月24日(木)

3月8日(火)、3度目となる一般質問を行いました。質問の題材は、私が実際に参加し見て感じたこと、また、現場で会った市民や足利市にお越しくくださった方々からのご意見を基に作成しています。今回、まちづくりにおいては、コーディネーターという考えやスキルが職員には必要であること。観光のまちづくりにおいては、若者たちの甲冑(鎧や刀)人気やコスプレイヤーに視点をあて国内外に向けた誘客策を提案しました。また、利用希望者増加のため部屋が不足し、支援が十分にできていない足利市子ども発達支援センターの早期の抜本対策について伺いました。

質問の内容は、下記のとおりです。

- 1 まちづくりについて
(1) 市民力と職員力
(2) 観光行政について
(1) 観光のまちづくり
(2) 教育委員会との連携

- (3) 堀川国広の刀剣展示効果
(4) 節分鑑年越
(5) 新たな観光誘客策
3 福祉行政について
(1) 足利市子ども発達支援センター
詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧になれます。



要望と採用

要望させていただいた内容と採用結果

●5つの予算要望を
させていただきました。

- 1. 足利市専用サッカー場の建設事業費
2. 市立図書館に、学校図書館を繋ぐ「司書」兼「学校図書館支援担当職員」の配置にかかる配置経費
3. 文部科学省が行っている学校支援地域本部事業費(地域教育コーディネーターの配置経費と教育活動の実施・運営経費)
4. 地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業費(運営委員会の設置経費、土曜教育コーディネーターの配置経費、教育活動の実施・運営経費)
5. コミュニティーソーシャルワーカーの配置経費とボランティアポイント経費

教育・福祉を中心に予算要望をさせていただきました。



●9月議会での提案
「子どもの学習支援事業」が、
継続することになりました。

「生活困窮者自立支援法」に基づき、夏休み期間中に実施した「子どもの学習支援事業」。

今後も継続して、中学3年生の受験対策として実施して欲しい。と9月議会で一般質問しました。11月下旬、12月から2月までの土曜日に9回、実施される旨の通知が担当課より届きました。議員になってよかった。と思える出来事でした。

経済格差が学力格差になる時代。希望した高校へ進学できるように、足利市も応援していきます。

●12月議会での提案が、
採用されました。

- 1. 足利市歌「われらのまちに」体操を、YouTubeにアップしてみても?

➡ YouTubeにアップされました! 準備体操・標準・座位バージョンの3種類あります。

- 2. たかうじ君体操は、テンポが速くて踊れない。元気アップサポーターさんでも体操できるバージョンを新たに作成してみても?

➡ 2/26 たかうじ君体操のワークショップを行い、椅子に座ったバージョン、手話バージョン、子供と一緒にバージョンなどを元気アップサポーターさんたちが考えてくださいました。